



令和3年度学校だより

五福校 ごふくこう

1月17日

No116

文責 本田

新型コロナウイルスに対する熊本市小中学校の対応パッケージが示されています。

熊本市新型コロナウイルス感染症情報サイトで、1月14日、熊本市教育委員会より熊本市立小中学校における対応パッケージが示されています。全国的に急速に新型コロナウイルス感染症の新規感染が拡大し、本市においても日々感染者等が増加している状況であることから、熊本県リスクレベルも「2 警戒強化」へと引き上げられたところです。これから、更なる急拡大等に備えて、感染症対策を確実に実施するための感染状況等に応じた様々な対応が示されています。本校でも、この対応パッケージに準じた対応を行ってまいります。

今後、感染状況によっては、2学期最初の対応のように「登校日」と「オンライン授業日」を学年単位で設定して実施することも想定されます。これは児童の健康観察や学習を継続しながら、感染者が出た場合に学校内における人数をできるだけ減らすことで感染を防止するという考え方によるものです。もし分散登校の措置となった場合、学校に登校した時は、給食は前回同様あります。現在も、子どもたちは教室で全員前を向いて黙食をきちんとできていますので、今後も同様の対応をしてまいります。また、家庭で見守ることが困難な児童の預かりについても、前回と同様のことが想定されています。恒常的な感染防止対応については、手洗い、消毒、マスクの着用、換気等を行なっているところです。現在エアコンは入っていますが、教室の窓を開けて寒いという場合は、膝掛け等を持ってくるなどしても構いません。また、暖かくするには、下着等を工夫して空気の層を作ることが大切です。(5年生の家庭科の授業でも学習します) 集団宿泊、見学旅行等の学校行事については、県内の場合、県のリスクレベルが4でなければ、保護者のご理解のもと感染防止対策を講じ実施してよいとされています。本日5年生はオンラインの授業を行なっていますが、体調等ご心配な場合は担任へご連絡ください。なお、濃厚接触や感染不安により登校できない場合についてはオンライン等での学習サポートを行いますのでこの際もご連絡ください。

Kumamoto Education week (YouTube オンラインイベント) で五福小の取り組みが紹介されます。—1月22日(土) 12:00~のオープニングセッション

熊本市教育委員会主催が主催する「豊かな人生とよりよい社会を創造するために自ら考え主体的に行動できる人を育む」ことを広く社会と共有し、共に考える Kumamoto Education week という YouTube オンラインイベントのオープニングセッションで五福小の取り組みが紹介されます。6年生の五福のまちづくりに関する取り組みがインタビューとともに紹介されますので、よかったらご視聴ください。(kumamoto education week で検索すると最初に出てきます。)

